



南奈良総合医療センター

臨床研修プログラム 2024年度版



ER研修

各科研修

在宅/へき地研修

レジデントデイ

教育体制

「まるごと」



南和まるごと研修

実践的な“臨床現場力”を身に付けるプログラム

現場主義：臨床現場でリーダーとして活躍

患者中心：心理的・社会的背景にも配慮できる

連携志向：目の前の問題に、チームで対応できる



INTRODUCTION

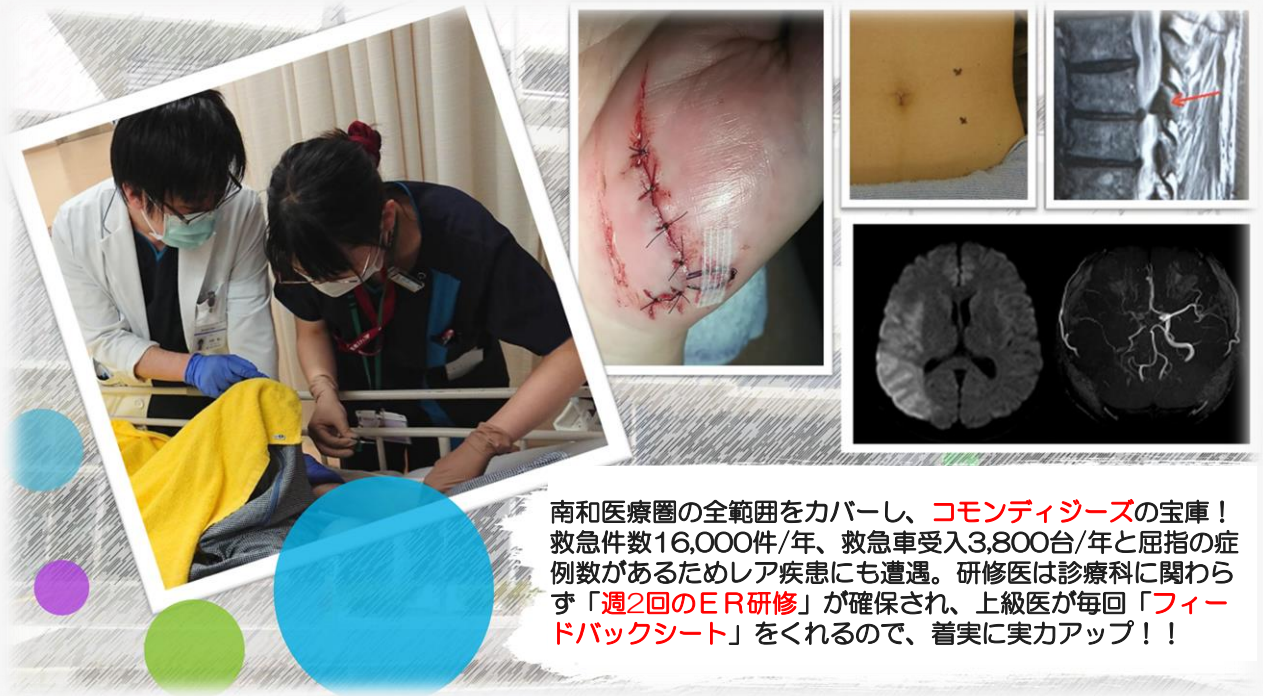
いいね！ 臨床研修 in 南奈良

- # 232床の市中・急性期病院
- # ドクヘリ基地病院
- # 橿原神宮前から電車で20分
- # 大阪阿部野橋まで1時間
- # 意外と近い
- # 理念「南和の医療は南和で守る」
- # 各臓器別専門科も充実

- # スタッフみんな仲良い
- # On Offがハッキリしてる
- # 地域医療最前線
- # 丁寧、たのしい、充実
- # 少数精鋭
- # ER、総合診療、在宅診療
- # かなり手厚い

研修内容ピックアップ！

#ER・総合診療



南和医療圏の全範囲をカバーし、**コモンディジーズ**の宝庫！
救急件数16,000件/年、救急車受入3,800台/年と屈指の症例数があるためレア疾患にも遭遇。研修医は診療科に関わらず「**週2回のER研修**」が確保され、上級医が毎回「**フィードバックシート**」をくれるので、着実に実力アップ！！

#在宅・地域医療



これからの時代、**高齢者医療・緩和医療**はマスト項目！
南奈良は**訪問診療**2,600件/年、**在宅看取り**95件/年の実績あり。**へき地**診療所での研修も充実！
在宅/へき地研修を通じて「**多職種連携**」・「**患者中心の医療**」がじっくり学べる。
地域に根差した当院の“**あたたかい地域医療**”は必見！

レジデントデイ



#レジデントデイって？

月に1回、研修医が**完全に業務から離れて**学びに集中する日のこと。

ケースカンファレンスや、月間の振り返り、医師の基本スキルに関する**ワークショップ**、外部**特別講師**による教育回診などを実施。

臨床経験を“やりっぱなし”にせず確実に定着させるための取り組み。

#特別講師(2022年度)

橋本忠幸先生（橋本市民病院 総合内科）：医学教育

山中克郎先生（会津医療センター 総合内科）：プロフェッショナリズム

志水太郎先生（獨協医科大学病院 総合診療科）：ケースディスカッション

八重樫牧人先生（千葉西総合病院 内科）：予防医療

佐藤健太先生（札幌医科大学 総合診療医学講座）：誤嚥性肺炎/リハビリ・栄養

藤沼康樹先生（家庭医療学開発センター）：ケースディスカッション

坂本 壮先生（国保旭中央病院 救命救急センター）：腹痛

松井善典先生（浅井東診療所所長）：ケースディスカッション

#極意伝授ワークショップ

- 診断学とプロブレムリスト
- 病状説明の極意
- 上級医報告と他科コンサルタント
- 臨床戦略の極意

先輩、南奈良の魅力を教えて！

2022年度入職 松川 浩介 先生

南奈良での初期研修の一番の魅力は、積極的に学ぶことができる環境が整えられていることだと思います。

実際に研修医が臨床の現場で主体的に診療に関わる機会が多く用意されていて、座学だけでは得られない様々な経験をすることができます。また、それぞれの機会を経験して終わりというのではなく、上級医の先生から直接フィードバックを頂いて振り返ることができるので、知識や技術を1つ1つ着実に身につけられているという実感があり、日々充実した研修生活を送ることができています。

ぜひ一度見学に来ていただき実際に魅力を感じてみてください！



2023年度入職 中島 梨沙 先生



私は南奈良で研修することで最大限成長できると思ったので研修先として選びました。見学に行ってみて、面倒見がよい環境で密度の濃い研修ができると感じました。特に「振り返り」の時間は私が見過ごしていた学びや言語化できない感情を先生方が丁寧に拾い上げてくださり感激しました。

実際に働いてみて、個人の希望や特性に合わせて研修を工夫してくださる恵まれた環境だと感じています。先生方や他の医療職の方々もとても親切で、日々の疑問をストレスなく質問できます。

研修先選びにおいては様々な病院に実際に行ってみて、そのカルチャーが自分にフィットするか見てみるのが一番だと思います。ぜひ一度南奈良に見学に来てみてください！

SCHEDULE ～総合診療科のある一日～

午前 病棟・カルテチェック

・受け持ちの入院患者さんの様子を確認したり、カルテで検査値を確認します。

朝カンファレンス

・チーム内で患者さんの情報を共有し、治療方針について認識を統一します。

病棟業務

・カンファレンスで決まった検査や治療のオーダーや患者さんやご家族への説明などを行います。

昼食

・時間は前後しますが、職員食堂や研修医室で昼食を取ります。

午後 救急外来

・どの科の研修中であっても、週2コマ救急外来で研修します。
・軽症から重症まで、幅広く診る力を養います。

病棟回診

・チームで受け持ちの入院患者さんの様子を診ます。(夜間は当直医へ引き継ぎます)

振り返り・自習

・総合診療科では毎日上級医との振り返り、疑問点のディスカッションの機会があります。
・その日気になった内容を調べたり、明日の準備をします。

上級医の紹介



松本 昌美
院長

地域医療、医学教育に
アツイ想いをもち、
研修医一人ずつに
丁寧な面談をしてくれる
我らのリーダー！



明石 陽介
総合診療科部長

病棟、在宅、へき地、
ERなど、様々な研修を
セッティングし、
楽しく学びの多い
カリキュラムを提供！



天野 雅之
総合診療科医長
教育研修副センター長

レジデントノート、
医学雑誌の連載や
単行本など多数執筆。
院内でも様々な
ワークショップを開講！

教育研修センター長からのメッセージ



岡崎 愛子
教育研修センター長/皮膚科部長

当院は奈良県の南和地域の医療の要として設立され、「南和の医療は南和で守る」をモットーとしています。「南和まるごと研修」は、実践的な臨床現場力を身につけるプログラムです。上級医の手厚い指導のもと、救急疾患や common disease の対応を密に経験し、在宅研修やへき地研修を通して地域や家族とともに患者に寄り添う医療を学んでいただきます。

医師としての知識、思考力、スキルを高める「レジデントデイ」「スキルアップウィーク」などのプログラムもあり、研修医の意見も取り入れながら常に研修内容を進化させています。病院全体のスタッフで研修医の成長を手厚くサポートしています。医師としての第一歩をぜひ当院で過ごしてみませんか。お待ちしております。

南奈良、かなり手厚い説

私は良い医者になれるだろうか
当直を乗り越えられるだろうか
無事に2年を終えられるだろうか

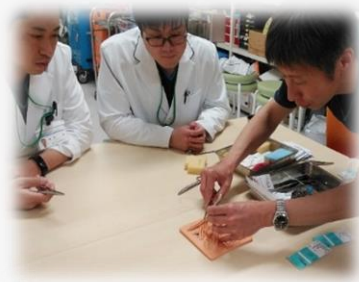
知識が身に着くだろうか
手技が身に着くだろうか
救急対応ができるだろうか

その不安、南奈良が全て引き受けます！



いいね！ がいっぱい、南奈良

- # オリエンテーションで無理なく仕事開始
- # ローテート順は手技修得の効率に配慮
- # 研修医の意見がすぐに反映される仕組み
- # 経験目標確認シートで充実指導
- # 病院全体で皆さんをサポート!!
- # 秋には充実のスキルアップウィーク
- # リハビリスタッフと定期カンファ
- # 多職種から沢山学べる



例えば、こんなカリキュラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1年次	オリエンテーション 総合診療科	内科	選択	内科	内科	麻酔科	消化器・ 総合外科	スキルアップ ウィーク	内科	整形外科	救急科	選択	産婦人科	泌尿器科
2年次	総合診療科	脳神経外科	地域医療	精神科	内科	選択	小児科		選択		地域医療	内科	選択	

- # ローテーションは各自と相談のうえ、**教育効果**を勘案して決定（例：麻酔→外科→救急）
- # 春と秋に**充実のオリエンテーション**（秋はスキルアップウィークと題してシミュレーターを用いたCV留置などのトレーニングを行います。）
- # 産科は奈良県立医科大学、精神科は秋津鴻池病院での研修
- # 地域医療は、亜急性/慢性期病棟をベースに、地域の開業医やへき地診療所も経験可能
- # **在宅診療の期間は、へき地診療所研修や緩和ケア研修、臨床栄養学研修もあり**
- # **選択科目**は南奈良もしくは**奈良医大の全診療科**から選べる（外部施設は最大8週間）
- # 多数の経験を重視するため必修科目を充実
 - 内科系：総合診療、循環器、呼吸器、感染症、消化器、脳神経内科
 - 外科系：消化器外科、整形外科、脳神経外科
- # 必修研修中は**週2コマのER研修**を並行して実施
- # **一般外来研修**は、月1回の通年研修で**無理なく履修**できる

#安心の当直体制

研修医も上級医の指導のもとで、ファーストタッチを担当します

休日日直：2回/月（8：30－17：15）

平日宿直：2回/月（17：15－8：30）翌日は完全にO f f！！

当直体制は安心の屋根瓦式

内科上級医2名・外科上級医1名と一緒に当直

※2年次は上記の内、2か月に1回外科当直を設けています

#研修環境も充実

研修医室あり（1人に1つの机・イス・本棚）・W i F i 完備

図書室・シャワー室・宿舎あり

U p T o D a t e ・ 医中誌 ・ メディカルオンライン ・ 今日の臨床サポート 利用可能
資格取得参加費助成（B L S、A C L Sは全額支給！その他も一部支給のものあり！）

気になる！その他の重要事項

#募集要項

- ・ 募集定員：4名（地域研修の研修医も受け入れています。）
- ・ 選考方法：小論文&面接

#勤務条件

- ・ 休暇：土・日祝、年末年始、年次有給休暇20日・夏季休暇3日
- ・ 報酬：年額1年目：約480万円、2年目：約610万円
（賞与、休日勤務・夜間勤務に係る手当、超過勤務手当を含む）
- ・ 上記に加えて、通勤手当・住居手当・退職手当 あり
- ・ 資格取得参加費助成（BLS、ACLSは無料！他も助成あり！）

#専門研修

- ・ 当院基幹型「総合診療専門医プログラム」、「新・家庭医療専門医プログラム」
「病院総合診療専門医プログラム」「地域総合診療専門研修プログラム」「在宅専門医プログラム」あり

総合診療専門研修プログラムの紹介

募集人数 6名 研修期間 3年

2年間は南奈良総合医療センターの総合診療科を中心として救急外来を研修します。
小児科は当院もしくは奈良県総合医療センターで研修を行います。

1年間はへき地診療所・へき地医療支援病院（五條病院・吉野病院）のいずれかを選択し、常勤医師として勤務します。ビデオ会議システムなどの万全のサポートに加え、週1日の南奈良総合医療センターでの研修機会が確保されています。

当院の専門研修プログラムは、研修を通じ、村や地域の医療を任される責任と楽しさを経験しながら総合診療を学んでいくプログラムです。

- ・ その他、全国の専門医プログラムに応募可能

病院見学の申し込み・問い合わせは
教育研修センター CoMETへ
Mail : nanwa-kyoiku@nanwairyou.jp



教育理念

南和地域の特性を最大限に活かし、
全職員一丸となって臨床研修医教育を実践する。
確かな技量と思いやりにあふれた、
奈良県の地域医療のリーダーとなる医師を育てる。

診療科目

総合診療科、循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、内分泌代謝内科、消化器内科、感染症内科
腎臓内科、脳神経内科、小児科、精神科、外科、脳神経外科、整形外科、救急科、皮膚科
泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線科、病理診断科

アクセス

電車：近鉄吉野線 福神駅
直結。下車約5分
車：京奈和自動車道
五条北インターより約5分

連絡先

〒638-8551
奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1
南奈良総合医療センター 教育研修センター
☎：0747-54-5000
✉：nanwa-kyoiku@nanwairyou.jp
🌐：http://nanwairyou.jp/minaminara/



病院見学・短期研修 随時受付中！
当院のHPよりお申し込みください。



公式LINEにて最新情報をお届け！
友だち追加はこちらから。



Instagramで研修医の日常を発信！
ぜひフォローしてください。



COMET_MINAMINARA